

U様邸

所在地:大阪市阿倍野区

設計・施工:大和ハウス工業株式会社

便利で楽しい暮らしを叶えるあかり



複数の路線が乗り入れる駅や、オフィスビル・百貨店などの商業施設が集まる繁華街に近く、一方で閑静な住宅が立ち並ぶエリアに建てられたU様邸。

コントロールシステム「TRee」を導入いただいた理由や導入後の感想について設計・施工やインテリアのコーディネートをされた大和ハウス工業様も交えて、U様ご夫妻にお話をお聞きしました。



建物の概要とインテリアについて教えてください。



大和ハウス工業株式会社
本店 住宅事業部
本店第一住宅営業所
外山 朋矢 様

外山様:はじめに御施主様から建物にIoTを入れたいとお話をお聞きしました。御施主様にはお子様が4人いらっしゃる、お仕事やプライベートにお忙しくされており、毎日の家事の手間を減らしたり、お子様たちのためにちょっとした楽しみを入れられたい、とのご要望もあり、実現に向けて設計やインテリアコーディネーターなどへ情報を伝え進めていきました。

内藤様:こちらの建物の特徴としまして、御施主様からのご要望で建物にIoTを入れさせていただきました。IoTは家事の手間軽減や、照明については切り替えて違いを楽しむことができるなど、はじめにいただいたご要望にもお応えできるものだったと思います。また、その他に市街地を望める立地や、南北両面に道路のある立地を生かすようなご提案をさせていただきました。



大和ハウス工業株式会社
本店 住宅事業部 設計部
内藤 忠宏 様



大和ハウス工業株式会社
本店 住宅事業部 設計部
渋谷 久美子 様

渋谷様：インテリアでは、全体的にシックでモダンな感じを好まれていらっしゃいましたので、ダーク色のキッチンアクセントとしてスタイリッシュにまとめています。小さなお子様もいらっしゃるので、空間全体がダーク色に偏り過ぎて重くならないように、タイルを貼るなど異素材を取り込むことで、全体の色バランスを整えています。



U様 奥様

TReeの導入を要望されたきっかけについて教えてください。

U様 奥様：私はIoTが好きで、以前住んでいた家でもスマートスピーカーを使っていました。うまく操作できなかったことなどあって使わなくなっていたので、今回の新しい家では完璧にして使いこなしたいと思いIoTの導入を大和ハウス様にお願しました。例えば照明をつけるにしても話すだけでつけることができるように、少しでも日常の手間を減らして生活を便利にしたいと考えていました。また、前の家では壁に照明のスイッチがたくさんあって、どの照明がつくのか、どれをつけたらよいのかを考えるのが手間だったのですが、TReeは声または1つのボタンで複数の照明が点灯し設定したシーンになるという説明を聞き、素晴らしいなと思い導入をお願いしました。



TReeを操作するライトコントローラ。上部のボタンを1つタッチするだけでシーンの切替えが可能。その他、スマートスピーカーやスマートフォンでも操作できます。



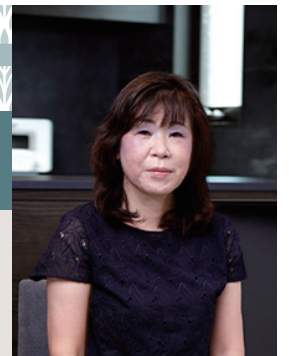
コイズミのTReeと照明プランを採用された経緯について教えてください。

渋谷様：他の照明メーカーとも比較させていただきました。ダイニングでお食事やお嬢様たちの勉強もされると考え、手元への光の色が変えられる照明器具が必要であること、またIoTの導入が前提条件としてありました。それらの条件に対応したものとすると2社に絞られ、最終的に選びたい器具のデザインとインテリアコーディネートとのバランスを考えてコイズミ照明のプランで進めることに決めました。御施主様にプランを確認し、すぐにこれだと決定していただきました。



ご提案した照明プランについて教えてください。

藤山：お子様もいらっしゃって、リビングダイニングの空間を多様にご使用されたいということ、さらに過ごし方に合わせて照明を手軽に切り替えできるようにされたい、というご希望を事前にお聞きしていました。お子様の勉強やおやすみになった後など、できるだけシーンを変えられるように調光調色のダウンライトや間接照明、ペンダントなどの器具をプランに入れました。「全灯」「朝のシーン」「夕食のシーン」「くつろぎのシーン」「ペンダントシーン」の5シーンをはじめに設定しています。



コイズミ照明株式会社
営業本部 近畿住宅営業部
近畿住宅開発室
藤山 佳奈子

実際に住まれてからの 使い心地はいかがでしょう？

U様 ご主人様：照明のスイッチをパチパチとつまわることや消しまわることがなくなり、ボタン一つで複数の照明をつけたり消したりできるのは今までになく、とても便利になりました。



U様 ご主人様



U様 奥様：TReeは忙しい方には最高です！照明を操作するアプリがとても使いやすく、子供の勉強シーンや、夜に仕事をするときのシーンなど初期設定からシーンを追加してスマートフォンとスマートスピーカーでシーンを変えてどんどん活用しています。個別操作で一つひとつの照明の光の色味を変えたり、明るさを変えたりもしています。

また、夜にダイニングテーブルで仕事をしているのですが、食事をする時と雰囲気が変わって嬉しいです。また帰宅したときに寒色の光が煌々としているより暖色の光になっていると、くつろぎ感が違います。子供たちも夜テレビを見るときは暖色の光が気に入っているようです。

今回のU様邸の計画を通して、照明について今後の取り組みや考えなどございましたらお聞かせください。

渋谷様：照明に興味があり、改めて照明について勉強をはじめました。同じ家でも照明が変われば雰囲気はかなり変わると考えていまして、いかに装飾感なく華やかにできるかなど、家をよりよく魅せるための照明計画をさらに深く掘り下げて勉強していきたいと考えています。



内藤様：照明一つで安らぎや仕事に対する意欲など気持ちを左右するものだと感じています。色にしても数にしても、できるだけ少なくシンプルにして、あまり目立たないけれども生活の一部で人の気持ちを変えていけるものを提案したいと思っています。打合せさせていただきお客様は蛍光灯が使われている方が多いのですが、よりいろいろなところで調光や調色の照明器具を取り入れていただきたいと思います。明るすぎるのではなくシーンに合わせていろいろと演出できる照明を皆様に取り入れていただければ、生活が楽しくなるんじゃないかなと思っています。



外山様：家の出来栄えというのはどうしても最後のインテリア・家具・照明や空調などすべてのバランスが整ってはじめてお客様に喜んでいただけたと思っています。今回新しいシステムの導入で慣れていなかったのが最初は不安も多少ありましたが、御施主様がとても満足されていたので良かったです。最初の窓口は私たち営業ですので、これからは今回の経験も踏まえてお客様に提案していきたいと思っています。



アクティビティに適したあかりをTReeで手軽に呼び出せることで、
さらに便利で楽しい暮らしを叶えます。

朝のシーン



調光調色ダウンライトと調光調色ペンダントの色温度5000Kの白い光によって明るく爽やかで活動的な空間を演出します。

勉強のシーン



調光調色ダウンライトが色温度3500Kの温白色となり、あたたかみと爽やかさを兼ね備えた自然な光で照らします。調光調色のペンダントは色温度5000Kの白い光で明るく手元を照らします。

くつろぎのシーン



光の色は電球色2700Kとなり、明るさを絞ったシーンで室内に落ち着きを生み出します。

夜の仕事のシーン



リビング側は消灯し、ダイニングのペンダントと間接照明が点灯。調光調色のペンダントは色温度3500Kの白過ぎない光で明るく手元を照らします。

主な使用器具



メモリーライトコントローラTSシリーズ



スマートアダプタ



調光調色ダウンライト



調光調色間接照明



調光調色ペンダント